

DO-IT Japan 2023「特別聴講生」応募要領（対象：小・中学生）

- DO-IT (Diversity, Opportunities, Internetworking and Technology) Japan とは

DO-IT Japan (ドゥーイット・ジャパン) は、障害や病気のある若者の高等教育への進学とその後の就労への移行支援を通じたリーダー育成プロジェクトです。東大先端研、共催・協力企業との産学連携により、2007年から活動を続けています。

- 特別聴講生とは

特別聴講生は、夏季プログラム期間内で行われる、①テクノロジーコース「テクノロジー体験」、②ダイバーシティコース「多様な価値観との出会い」のどちらかに参加することができます。また、年度末まで事務局へ個別相談をすることができます。

- 応募資格

以下の条件に該当する、小学3年生から中学生3年生。

1. 障害あるいは病気のある児童・生徒

障害や病気の種別は問いません。障害や病気の認定については、医師による診断があることを基本としますが、診断がなくとも、読み、書き、コミュニケーションに困難がみられる等の、専門家による明確な示唆（検査や教育相談を通じたもの）がある場合も応募資格があります。

2. 以下の求める参加者像に該当する人

- ・テクノロジーを活用した多様な学習方法を知り、実践を希望していること
- ・特別聴講生プログラムの参加を強く希望していること

中学生は「スカラー」へも応募が可能です。ただし、重複での応募はできません。

- 募集人数

①テクノロジーコース、②ダイバーシティコース：各 10 名程度

- プログラムの参加期間

選抜された日からその年度末まで、参加が可能です。

- 選抜の流れ（応募から採用まで）

- 応募書類の作成・郵送

ウェブサイトから「特別聴講生」応募要領をダウンロードしてください。作成した応募書類を DO-IT Japan 事務局へ、郵送してください。

応募書類受取期間：2023 年 4 月 3 日（月）から 5 月 8 日（月）まで（当日消印有効）

- 選考方法および結果発表

[I 次選考（書類選考）]

応募書類に基づき、選考委員会によって参加候補者を選考します。選考結果は DO-IT Japan 事務局（toiawase@doit-japan.org）より、メールでお送りいたします（5 月中予定）。

必ずパソコンのメールが届くアドレスを応募書類にご記入ください（受信確認は、事務局は対応できません）。

また、選考方法や選考結果に関する問い合わせには応じません。

[面接]

I 次選考を通過した参加候補者と面接を行います。面接は、以下通り行います。DO-IT Japan 事務局が、面接日/面接方法を決定いたします。全ての方の面接が行えるよう、予定調整のご協力をお願いいたします。また、面接方法によって合否に差が生じることはありません。

面接期間：6月5日（月）から6月30日（金）まで（9時から19時まで：30分を予定）

面接方法：以下のいずれかにて実施いたします。事務局が決定し、ご連絡いたします。

- ・ オンライン面接：テレビ会議システムを用いて行います。
- ・ 対面面接：東大先端研内、もしくは、応募者自宅等で行います。

面接対象者：応募者本人

- ・ 面接の冒頭に、保護者の方へ同意書の同意事項の確認をいたします。その後の面接時間に、保護者の方が同席いただく必要はありません。

[2次選考]

面接記録に基づき、選考委員会によって採用者を決定します（7月上旬）。選考結果はDO-IT Japan 事務局（toiawase@doit-japan.org）より、メールでお送りいたします。選考方法や選考結果に関する問い合わせには応じません。

- 採用後に参加するプログラムについて ※予定は変更される可能性があります。

特別聴講生に採用されると、夏季プログラム参加に向けて準備を進めます。プログラム参加に必要な機器等を、必要に応じ貸与いたします。

1) プリプログラム

7月中に、2回程度、オンライン開催で実施を予定します。自己紹介や、プログラム参加の準備を進めるガイダンスの実施を予定しています。採用者に、日程等の詳細をご連絡いたします。

2) 夏季プログラム

特別聴講生は、夏季プログラム期間中、1日開催のプログラム（①テクノロジーコース、②ダイバーシティコース）のどちらかに参加します。参加するコースは、事務局が決定し、ご連絡いたします。

- ・日程： 8月6日（日）から8月10日（木）のうち、1日
- ・場所： [東京大学先端科学技術研究センター](#)（現地開催）
- ・参加費： なし

※交通費や宿泊費など、期間中にかかる費用は、各自ご負担ください。

※プログラム参加においてご相談がございましたら、事務局までお問い合わせください。

・応募方法

以下の（1）から（3）の書類を1つにまとめ、DO-IT Japan 事務局へ、郵送してください。

- （1） 応募用紙：本応募要領 6 ページから 10 ページ
- （2） 同意書 ：本応募要領 11 ページ
- （3） 推薦書 ：本応募要領 12 ページ ※特別聴講生は、提出は任意です。

[備考]

- ・ 応募用紙の提出方法で合否に差が生じることはありません。「内容」を評価します。

（例）応募用紙の拡大や色の変更、用紙の追加、タイピング入力、録音したデータの提出など
- ・ 応募用紙の内容は、応募者本人が作成したものに限り、保護者等による内容の作成・加筆修正は認めません。
- ・ 代筆等の支援を行うことは問題ありません。その場合は、応募用紙の該当箇所に、保護者等が行った支援の内容を明記してください。
- ・ これまでに受けた検査の結果や専門家の所見などがあれば、差し支えない範囲で添付して下さい。応募者のことをよく知るための参考資料として使用させていただきます。
- ・ 提出された書類は、返却はいたしません。不採用の場合、書類は破棄いたします。

- 応募用紙の送付先

封筒に朱書きで「特別聴講生 応募書類在中」と明記ください。郵便物紛失を防ぐため「特定記録」や「レターパック」等、配達状況がわかる形にてお送りください。受け取り確認は、事務局は対応できません。配達状況は、個人でご確認をお願いいたします。

[送付先]

〒153-8904

東京都目黒区駒場 4-6-1 社会包摂システム分野 3号館 312号室

東京大学先端科学技術研究センター

DO-IT Japan 事務局 宛

- お問い合わせ (DO-IT Japan 事務局)

電話：03-5452-5228、メールアドレス：toiawase@doit-japan.org

- ・ プログラム参加に関するご相談がありましたら、事務局までお問い合わせください。
- ・ 「特別聴講生 募集問い合わせ」とお知らせください。特別な理由がない限りは「メール」でご連絡いただけますと幸いです。

[資料]

DO-IT Japan は、毎年活動報告書を作成しています。プログラム内容が掲載されておりますので参考にご覧ください。ムービーも併せて掲載しております。以下のウェブサイトでご確認ください。

URL：<https://doit-japan.org/report-video/>

QR コード：



以上

特別聴講生 2023 応募用紙

ふりがな	
応募者 氏名(おうぼしゃしめい)	
生年月日(せいねんがっぴ) 年齢(ねんれい) 性別(せいべつ)	西暦 年 月 日 () 才 男 / 女 / その他
学校名・学年 (がっこうめい・がくねん)	小学 / 中学： 年生
在籍学級(ざいせきがっきゅう) ※該当するものに☑（チェック） をつけてください。 ※高卒者は卒業校について回答く ださい。	<input type="checkbox"/> 通常学級（つうじょうがっきゅう） →通級指導教室（つうきゅうしどうきょうしつ）の利用（りよう）： <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 特別支援学級（とくべつしえんがっきゅう） →通常学級（つうじょうがっきゅう）の交流（こうりゅう）： <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 特別支援学校（とくべつしえんがっこう） <input type="checkbox"/> その他（た）：[]
自宅住所(じたくじゅうしょ)	〒 -
緊急連絡先 (きんきゅうれんらくさき)	() - - 【氏名： 】
メールアドレス ※選考結果通知先になります。	・ 応募者(おうぼしゃ)： ・ 保護者(ほごしゃ)：
障害あるいは病気の名称・困難さ の説明 (しょうがいあるいはびょうきの めいしょう・こんなんさのせつめ い)	

DO-IT Japan 2023 特別聴講生プログラム（小学3年生から中学3年生まで対象）応募用紙

DO-IT Japan を知ったきっかけ ※複数に☑（チェック）可能です。	<input type="checkbox"/> ニュースレター	<input type="checkbox"/> パルメールマガジン
	<input type="checkbox"/> DO-IT ホームページ	<input type="checkbox"/> 講演、テレビ
	<input type="checkbox"/> チラシ、冊子、書籍	<input type="checkbox"/> 学校関係者の紹介 []
	<input type="checkbox"/> 知人の紹介 []	<input type="checkbox"/> その他 []
受賞歴 ※あれば記載ください。		
西暦	年	
西暦	年	
西暦	年	
本応募用紙を、応募者（あなた）が作成する際、他の人からの支援（口頭での回答を代筆してもらうなど）や、その他物理的に支援を必要とした場合は、その支援内容を具体的に説明してください。		
応募者（あなた）が、現在学校で受けている、障害あるいは病気に対する配慮や、人的支援（介助者を含む）の内容について、説明してください。		
①応募者（あなた）の、コンピュータやインターネットの利用経験について、説明してください。		
②応募者（あなた）が、コンピュータを利用する時に特別な支援機器（ハードウェア・ソフトウェア）が必要であれば、どのような支援機器が役立つか、わかる範囲で説明してください。		

1.あなたの将来(しょうらい)の夢(ゆめ)を、教(おし)えてください。[500字以内(じいない)]

2.DO-IT Japan の報告書(ほうこくしょ)やムービーを見(み)た感想(かんそう)を、教(おし)えてください。
[500字以内(じいない)]

3.DO-IT Japan プログラムでしたいことを、教(おし)えてください。[500字以内(じいない)]

4.学習(がくしゅう)・活動(かつどう)に関(かん)する目標(もくひょう)・考(かんが)えていることを、教(おし)えてください。[200字以内(じいない)]

5.将来(しょうらい)の職業(しょくぎょう)に関(かん)する目標(もくひょう)・考(かんが)えていることを、教(おし)えてください。[200字以内(じいない)]

6.障害(しょうがい)や病気(びょうき)による様々(さまざま)な困難(こんなん)を抱(かか)えている人(ひと)たちと出会(であ)い、話(はな)し合(あ)うことについて、あなたの考(かんが)えを、教(おし)えてください。
[字数(じすう)は任意(にんい)]

7.学習(がくしゅう)や生活(せいかつ)で困(こま)っていることを、教(おし)えてください。テクノロジーなどの方法(ほうほう)を使(つか)って解決(かいけつ)することへの興味(きょうみ)について、教(おし)えてください。[字数(じすう)は任意(にんい)]

8.その他(た)伝(つた)えておきたいこと、自己(じこ)アピール等(とう)を、教(おし)えてください。[字数(じすう)は任意(にんい)]

同意書

私（保護者）は、応募者（本人）が、「DO-IT Japan：障害や病気のある若者の高等教育への進学とその後の就労への移行支援を通じたリーダー育成プロジェクト」の「特別聴講生プログラム」に参加することを許可します。参加者選考のために本人の障害や病気等に関する情報を提供することを認めます。採用された場合、プリプログラム、夏季プログラム、その後の年間を通じて開催されるプログラムに、本人が継続的に参加することを理解しています。免責事項、応募書類の個人情報の取り扱い、記録物の取り扱いについて、以下の内容を確認し、同意します。

下記項目をご確認の上、同意の場合、□に「チェック☑」をいれてください。

免責事項について

DO-IT Japan プログラム参加者は、プログラムの開催期間に、必要に応じて事務局が用意する民間の保険（旅行保険）に加入していただきます。プログラム期間中に生じた事故・怪我・盗難について、DO-IT Japan、東京大学をはじめ、共催・協力・後援の団体・企業は、一切の責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

応募書類に記載された個人情報は、選考時ならびに選考された場合、プログラム運営資料として利用され、DO-IT Japan 関係者以外の第三者への提供はいたしません。また、提出された書類の返却はいたしません。

記録物の取り扱いについて

DO-IT Japan プログラム開催期間に、写真や動画の撮影を行います。プログラム開催期間に収集した情報（氏名、障害あるいは病気の名称、写真、映像等）は、予告なく DO-IT Japan 広報活動（報告書、広報資料、ホームページ）に利用いたします。また、プログラム期間中に、報道機関やプレス取材が入ることがあります。肖像使用に関する同意をしたものとします。

日付	西暦 2023 年 月 日		
応募者 氏名 (署名)			
保護者 氏名 (署名)		続柄	

※応募者本人の署名が難しい場合は、保護者による代筆でも結構です。

推薦書

作成日	西暦 2023 年 月 日
応募者 氏名	
推薦書作成者 氏名 (署名)	
応募者との関係	
応募者を DO-IT Japan プログラムに推薦する理由	

- ・ 特別聴講生は、推薦書の提出は任意です。
- ・ この推薦書は、応募者のことをよく知る方 (保護者以外であればどなたでも可能) が作成してください。応募者のことをよく知るための参考資料として使用させていただきます。